

歯を磨いて、健康な歯を守ろう

うどの幼稚園で歯磨き指導を実施

うどの幼稚園は9月6日、4歳児を対象に歯磨き指導を行いました。

これは歯磨き習慣の定着とフッ化物洗口を導入する事前準備として水うがいの練習をすることを目的に行われたものです。

園児たちは「好き嫌いをせず、よくかんで食べましょう」「甘いおかしやジュースをだらだら食べないこと、飲まないこと」「前歯も奥歯もしっかり磨きましょう」という3つのルールを確認し、実際に自分の歯を鏡で見ながら、丁寧に歯を磨いていました。その後の水うがいの練習では、「むずかしい」と言いながらも上手にうがいを行っていました。



歯を鏡で見ながら丁寧に歯磨き

Town topics
9 / 6

成果を展示することで、生きがいに

心温まる「趣味の作品展」を開催

町老人クラブ連合会は8月30日～31日の2日間、まなびの郷で、趣味の作品展を開催しました。

これは日常の趣味の成果を展示することで、会員の文化活動の活性化を図るとともに、会員相互のふれあいや生きがいを推進することを目的とし、毎年行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、今回は3年ぶりの開催となりました。

今年は、町内12地区から約60点、約80人の作品が並べられていました。人形やパッチワーク、書、竹細工、尺八などの作品が並び、来場者たちは1点1点じっくりと作品を見てまわっていました。



作品を見てまわる来場者

Town topics
8 / 30~31

敬老の日を前に高齢者訪問

大門さんの100歳の長寿を祝う

西田町長は8月19日、今年めでたく100歳を迎えた成川の大門肇さん宅を訪問し、記念品と祝い金を贈呈しました。

大門さんは大正11年8月10日に成川で10人兄弟の末っ子として生まれ、尋常小学校を卒業後、大阪へ出て鉄工所に勤務。第二次世界大戦での3年半の兵役を経て終戦後、中国で馬の世話などをした後、紀宝町に戻り結婚し、農業を営みながら3人の子どもに恵まれました。現在は近くに住む次女やヘルパーさんが訪問し、自宅で生活しています。

大門さんに元気の秘訣を聞くと「特別なことはしていない。ずっと農業をしていて、気がついたら100歳になっていた」と話していました。

町では、年内に81歳以上となる人を高齢者祝い金の対象としており、今年は1,289人が対象でした。



大門さん(右)に記念品を贈呈

Town topics
8 / 19



町内の小中学生14人が子ども議会に登壇

子ども議員が町の未来を問う!!

町教育委員会は8月24日、子ども議会を開催し、町内の小学生10人、中学生4人の合わせて14人が登壇しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、町議会議場での開催は、3年ぶりとなりました。

子ども議会は、役場や議会の仕事について学習し、暮らしの中でどのような働きをしているかを理解するとともに、質問や提案を行うことで子どもの主体性を育むことを目的に行っています。

子ども議員からは、「公園について」、「避難所について」など、幅広い分野について意見や提案が投げ掛けられ、町長や担当課長らが丁寧に答弁していました。

Town topics

8 / 24

01. 子ども議員として質問する上地創太さん(成川小6年)。02. 同じく質問する札辻三珠さん(相野谷小6年)。03. 子ども議会に参加したみなさん。



十五夜を前に「たばらして」

鶺鴒殿保育所でお月見のつどい

鶺鴒殿保育所では9月9日、十五夜を前にお月見のつどいを行いました。

ホールには、ススキや栗などのお供え物と、児童たちが作ったお団子を飾りました。

お月見の由来などを学び、職員によるお月見にちなんだパネルシアターを見ながら、童謡「月」や「しょうじょう寺の狸ばやし」を歌ったり、ダンスを踊ったりして楽しんだ後、たばらしてゲームをしていました。たばらしてゲームでは、元氣よく「たばらして」と言った後、うれしそうに好きなおかしをひとつ選び、持ち帰っていました。



01. おかしを選ぶ児童たち。02. 児童たちが小麦粘土でつくったお団子。03. 元氣よくダンス。04. パネルシアター。

Town topics
9 / 9